授業科目名	基盤看護特論Ⅰ *Advanced Studies in Fundamentals of Nursing Ⅰ*		担当教員	本田　多美枝 田村　やよひ、倉岡　有美子	
開講年次	1年前期	セメスター	1	時間数（単位数）	30（2）
必修選択	専攻領域必修	授業形態	講義	使用教室	
授業の目的	人間の尊厳を基本とした看護ケアの本質的側面を問い、そのケア提供を可能にするための看護管理、看護政策、看護教育のあり方について、基本となる概念、諸理論、方法論を探究する。				
到達目標	1．多様な場や対象における人材開発のあり方、諸理論、方法論を探究する 1）人材開発のあり方について理解できる 2）専門職実践の特徴を踏まえた人材開発の諸理論、方法論について理解できる 3）人材開発に関する諸理論・方法論を活用し、教育（学習）の実践例を考察できる 2．人間の尊厳を基本とした看護ケアについて考察し、その背景となる看護政策、看護管理のあり方について探究する 1）看護ケアの本質を多面的に考察し、自身の看護観を深める。 2）看護政策・管理の歴史的発展過程を理解できる。 3）看護教育の歴史的発展過程とその社会的背景を理解できる。 4）保健師助産師看護師法の構造と課題を理解できる。				
授業計画	1回　人材開発とは何か、人材開発の目的・位置づけ・過程について理解する（本田） 2回　日本の看護教育（看護基礎教育および看護継続教育）の現状と課題を概観する（本田） 3回　おとなを対象とした教育の原理と方法：成人学習理論（本田） 4回　専門職実践の特徴と人材開発の方法①：経験からの学習、リフレクション（本田） 5回　専門職実践の特徴と人材開発の方法②：コーチング（本田） 6回　専門職実践の特徴と人材開発の方法③：学習する組織（本田） 7回　事例分析①：学生による教育（学習）の実践例をもとに、現象に潜む教育的意味について概念や理論を活用して議論する（本田） 8回　事例分析②：同上　（本田） 9回　看護ケアの本質について考える　①（田村・倉岡） 10回　看護ケアの本質について考える　②（田村・倉岡） 11回　看護政策・看護管理の歴史的発展過程の概観①（田村・倉岡） 12回　看護政策・看護管理の歴史的発展過程の概観②（田村・倉岡） 13回　看護教育の基盤となる指定規則の変遷とその背景（田村・倉岡） 14回　保健師助産師看護師法の理解と他の専門職の法律について（田村・倉岡） 15回　専門職としての看護ケアを実現する保健師助産師看護師法を考える（田村・倉岡）				
学習方法	この授業は、教員による講義および院生によるプレゼンテーションとディスカッションにて進める。プレゼンテーション担当の院生は、前週までに教員および院生に必読文献を提示すること、各院生は事前学習を行い、授業に参加することが求められる。				
オフィスアワー	金曜日の昼休み、もしくはメールにてアポイントをとってください。 t-honda@jrckicn.ac.jp（本田）　y-tamura@jrckicn.ac.jp（田村） k-kuraoka@jrckicn.ac.jp（倉岡）				
テキスト	特に指定しない				

参考文献	福澤英弘：人材開発マネジメントブック―学習が企業を強くする―．東京，日本経済新聞出版社，2009． Benner,P., et al.: Educating Nurses.2010，早野 ZITO 真佐子訳：ベナー　ナースを育てる．東京，医学書院，2011． Merriam,S.B., & Caffarella,R.S.:Learning in Adulthood:A Comprehensive Guide.1999，立田慶裕，三輪建二監訳：成人期の学習－理論と実践．東京，鳳書房，2005． Mayeroff, Milton: On caring. 1971, 田村真，向野宣之訳：ケアの本質　生きることの意味．東京，ゆみる出版，1987． 小玉香津子：看護学：小玉香津子講義集．横浜，ライフサポート社，2013． 田村やよひ：私たちの拠りどころ　保健師助産師看護師法第 2 版．東京，日本看護協会出版会，2015． その他、適宜紹介する
評価方法	授業への参加度（20%）、プレゼンテーション（30%）、レポート（50%）